

第21回学校水泳研究会

期日： 令和4年6月4日（土曜日）午前10時～16時

場所： **zoomによるオンライン会議**

主催：学校水泳研究会

後援：（一般社団法人）徳島県水泳連盟・科学委員会

対象：学校水泳・水泳指導に関係するすべての方々

プログラム

10:00

開会行事

午前の部 座長：石川雄一（香川大学）

10:10～10:30 平泳ぎの新しい指導法「平キック体操」の紹介

生田泰志（大阪教育大学）

10:35～10:55 海外文献に基づくスカーリング指導法の提案

門田拓洋（鳴門教育大学大学院）

篠原健真（徳島市八万南小学校）、南隆尚・松井敦典（鳴門教育大学）

11:00～11:20 メンタリング制度を活用した水泳指導の情報交換実践報告

篠原健真（徳島市八万南小学校）

11:25～11:45 コロナ禍においても水泳学習の本質に迫る学習の在り方について

三木寿人（高松市立十河小学校）

午後の部 座長：松井敦典（鳴門教育大学）

13:00～13:30 知床観光船事故から学ぶ、水難事故防止のための要点

安倍淳（水難学会）

13:35～13:55 水難事故防止に関わる水泳授業内容の工夫

藤本秀樹・萩原隆治郎（慶應義塾幼稚舎）、鳥海崇（慶應義塾大学）

14:00～14:20 香川県の「ライフジャケット推進事業」の取り組み

石川雄一（香川大学）

14:25～14:45 ラッシュガードの着用が中学生の水泳授業に対する好感度に及ぼす影響

—水着着用に関わる生徒の心理的問題に注目した検討— 上野耕平（香川大学）

14:50～15:10 泳力の獲得を担保する学校水泳

平川 譲（筑波大学附属小学校）

15:15～16:00 ディスカッション：アフターコロナの水泳指導を構想する

コーディネーター：大庭昌昭（新潟大学）

参加費用：無料

参加申込：kk008004@mail.cc.niigata-u.ac.jp 宛電子メールで氏名・所属をお知らせください。事前に zoom 会議の ID とパスワードをお知らせします。（5月31日締切）

問合せ先：鳴門教育大学大学院 高度学校教育実践専攻 保健体育科教育コース
松井研究室（088-687-6520、matsui@naruto-u.ac.jp）まで



研究会 HP



Facebook イベント